



# 令和7年度

## 小高小学校・小高中学校のあり方について の意識調査

### 【 結 果 】

## 南相馬市教育委員会

令和7年10月22日時点



# 目次

## 1 調査の概要

1.1 調査の目的 P 3

1.2 調査の対象者 P 3

1.3 調査期間 P 4

1.4 調査方法 P 4

1.5 回収結果 P 5

1.6 調査項目 P 7

## 2 調査結果

2.1 小高小学校・小高中学校で取り組んでいる「小中一貫教育」について P 8

2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について P 1 1

2.3 施設一体型の義務教育学校の設立となった場合に希望することについて P 2 7

2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について P 3 1

2.5 施設一体型義務教育学校について P 4 0



# 1 調査の概要

## 1.1 調査の目的、1.2 調査の対象者

### 調査の目的

本調査は、小高小学校、小高中学校に在籍する児童生徒の保護者及び小高小学校学区の未就学児保護者について、市教育委員会の考える小高小学校・小高中学校の今後の方針に対する考え方を調査し、小高小学校、小高中学校あり方検討の参考とすることを目的に実施した。

### 調査の対象者

No.	区分	調査対象者	対象世帯
1	在籍児童 保護者	小高小学校に在籍する 小学1年生から小学6年生の保護者（世帯）	6 1
2	在籍生徒 保護者	小高中学校に在籍する 中学1年生から中学3年生の保護者（世帯）	2 9
3	未就学児 保護者	小高小学校、小高中学校の通学区域に居住する 未就学児（6歳以下）の保護者（世帯）	4 0
合 計			1 3 0

※No.1～No.3複数の区分に該当する保護者については、最も年上の子どもを基準とする区分で集計。



# 1 調査の概要

## 1.3 調査期間、1.4 調査方法

### 調査期間

令和7年9月27日から令和7年10月10日

### 再調査期間

令和7年10月14日から令和7年10月22日

### 調査方法

No.	区分	調査対象者	調査方法
1	在籍児童 保護者	小高小学校に在籍する 小学1年生から小学6年生の 保護者（世帯）	郵送で配布・回収により実施 ※一部はWEBで回答
2	在籍生徒 保護者	小高中学校に在籍する 中学1年生から中学3年生の 保護者（世帯）	郵送で配布・回収により実施 ※一部はWEBで回答
3	未就学児 保護者	小高小学校、小高中学校の通学区域 に居住する未就学児（6歳以下）の 保護者（世帯）	郵送で配布・回収により実施 ※一部はWEBで回答



# 1 調査の概要

## 1.5 回収結果

No.	区分	調査対象者	対象世帯	有効回答世帯	有効回収率
1	在籍児童 保護者	小高小学校に在籍する 小学1年生から小学6年生の 保護者（世帯）	61	54	88.5
2	在籍生徒 保護者	小高中学校に在籍する 中学1年生から中学3年生の 保護者（世帯）	29	13	44.8
3	未就学児 保護者	小高小学校、小高中学校の通学区域 に居住する未就学児（6歳以下）の 保護者（世帯）	40	28	70.0
合 計			130	95	73.1

※有効回答世帯…調査で得られた回答のうち、誤りや欠陥がない有効な回答の世帯数。  
具体的には、重複して回答していると思わせる世帯や、賛成なのか反対なのか判断できない世帯を除く。

※有効回収率 …調査で得られた回答のうち、誤りや欠落がない有効な回答の割合。



# 1 調査の概要

## 1.5 回収結果

### ◎ こどもの学年

学 年	児童生徒数	学 年	児童生徒数
小学1年生	18	中学1年生	2
小学2年生	13	中学2年生	6
小学3年生	18	中学3年生	5
小学4年生	11	未就学児	43
小学5年生	13	未回答	1
小学6年生	6	合 計	136

※回答があった95世帯中、児童生徒数（未就学児含む）は136人。  
また、回答があった世帯のうち1世帯は児童・生徒の保護者であるが、未回答のため、「在籍児童保護者」としてカウントしている

### ◎ 保護者懇談会参加状況

項 目	世帯数
参加した（オンライン含む）	13
参加しなかった	81
未回答	1
合 計	95



# 1 調査の概要

## 1.6 調査項目

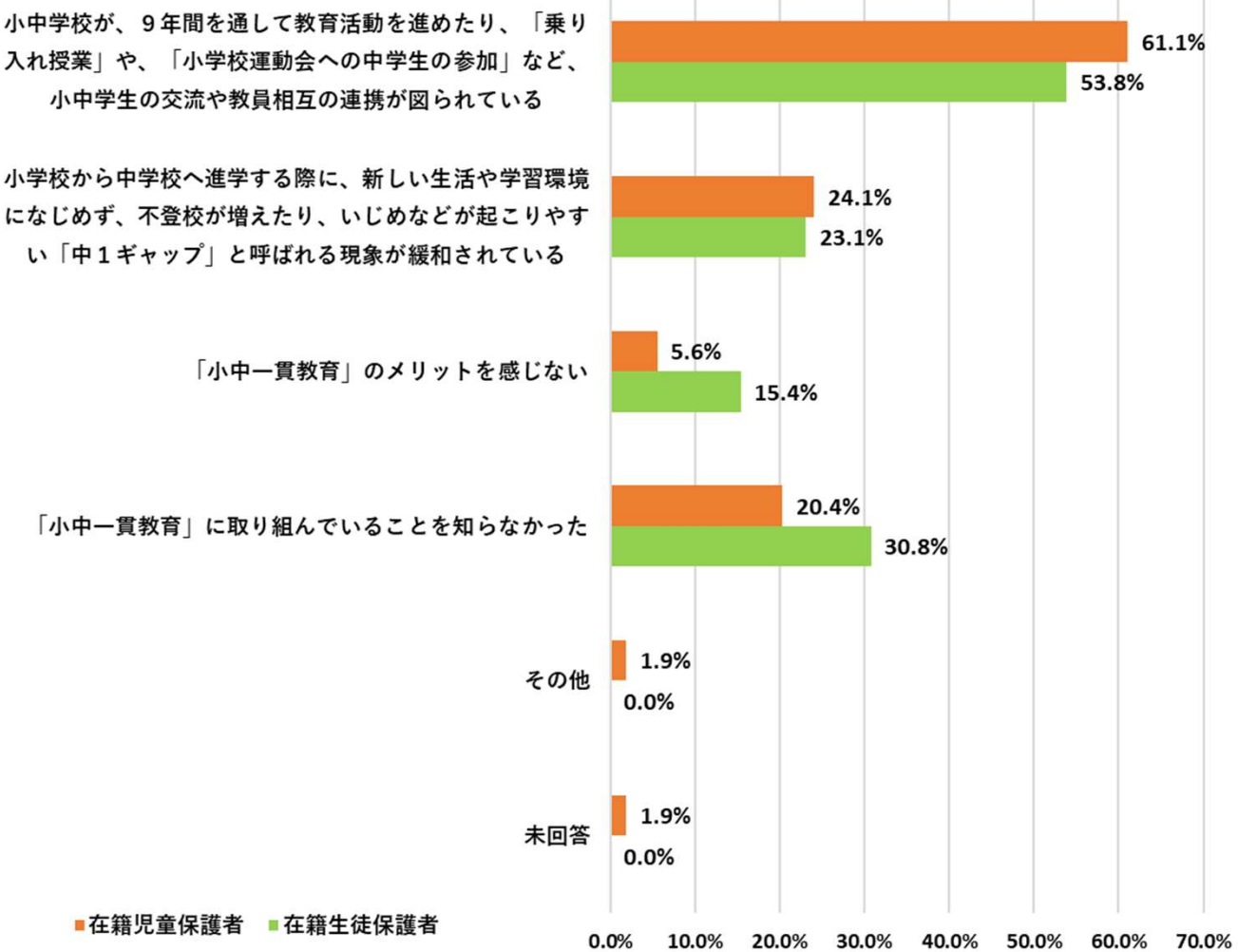
区分	項目
属性	こどもの学年
	居住地
	保護者懇談会への参加状況
内容	小高小学校・小高中学校で取り組んでいる、「小中一貫教育」について
	小高小学校・小高中学校の今後の方針について
	施設一体型の義務教育学校の設立となった場合に希望することについて
	小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について
	施設一体型義務教育学校について



## 2 調査結果

### 2.1 小高小学校・小高中学校で取り組んでいる、「小中一貫教育」について

「小中一貫教育」に対し感じていることについて（在籍児童・在籍生徒保護者のみ回答）  
（複数選択可）



在籍児童保護者の上位の回答としては、「小中学校が、9年間を通して教育活動を進めたり、「乗り入れ授業」や、「小学校運動会への中学生の参加」など、小中学生の交流や教員相互の連携が図られている」が61.1%、「小学校から中学校へ進学する際に、新しい生活や学習環境になじめず、不登校が増えたり、いじめなどが起こりやすい「中1ギャップ」と呼ばれる現象が緩和されている」が24.1%となっている。

在籍生徒保護者の回答では、「小中学校が、9年間を通して教育活動を進めたり、「乗り入れ授業」や、「小学校運動会への中学生の参加」など、小中学生の交流や教員相互の連携が図られている」との回答が53.8%と一番多い一方、「「小中一貫教育」に取り組んでいることを知らなかった」との回答も30.8%とその次に多く見られた。

回答件数  
 在籍児童保護者 54件  
 在籍生徒保護者 13件



## 2 調査結果

### 2.1 小高小学校・小高中学校で取り組んでいる、「小中一貫教育」について

#### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

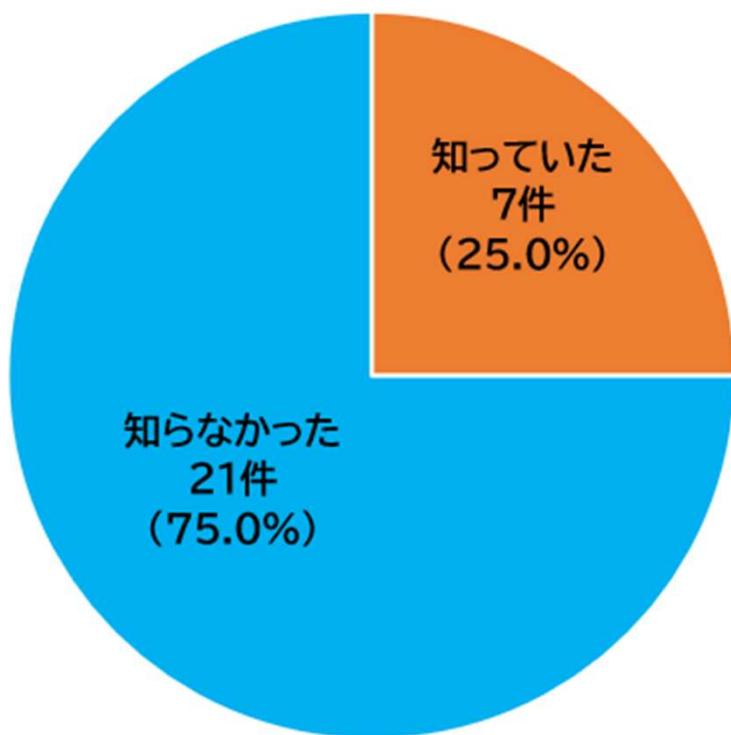
- ・取り組んでいるのだろうけど、あまり内容が伝わってきていない。



## 2 調査結果

### 2.1 小高小学校・小高中学校で取り組んでいる、「小中一貫教育」について

#### 未就学児保護者



#### 小中一貫教育を実施していることを認識していたか（未就学児保護者のみ）

未就学児保護者に対する、「小高小学校と小高中学校で小中一貫教育を実施していたことを認識していたか」の質問においては、「知っていた」との回答が25.0%（7件）であった。

一方「知らなかった」との回答は、75.0%（21件）と7割以上の保護者が小中一貫教育を実施していたことを認識していなかったという結果になっている。

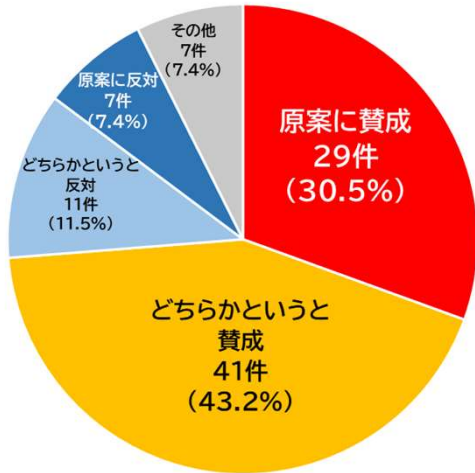
回答件数  
未就学児保護者 28件



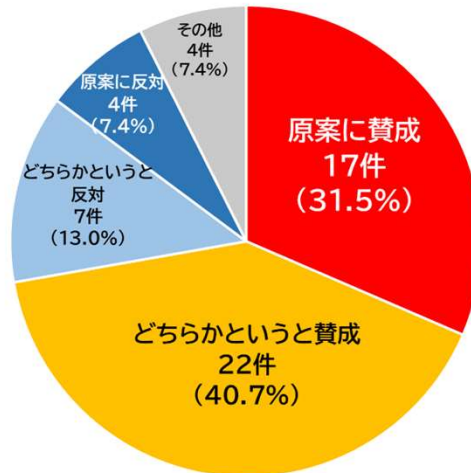
## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### 全体



#### 在籍児童保護者



#### 小高小学校・小高中学校の今後の方針についてに対する考えについて

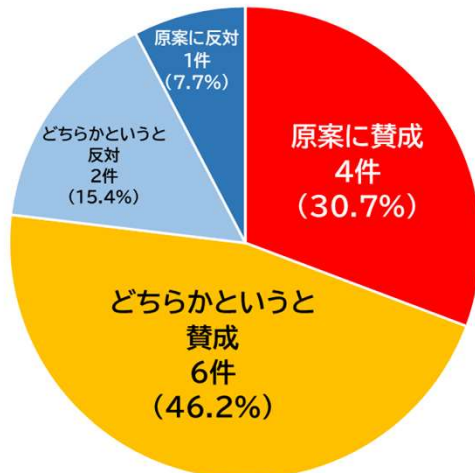
小高小学校・小高中学校の今後の方向性として、「小高小学校・小高中学校による施設一体型義務教育学校の設定」という市の方針に対しての賛否を回答いただいたところ、「原案に賛成」「どちらかと言えば賛成」と回答した割合が、全体では73.7%（70件）となっている。

在籍児童保護者においては、「原案に賛成」「どちらかと言えば賛成」との回答が72.2%（39件）あるが、「原案に反対」「どちらかと言えば反対」「再編統合に反対」との回答も一定数存在する。

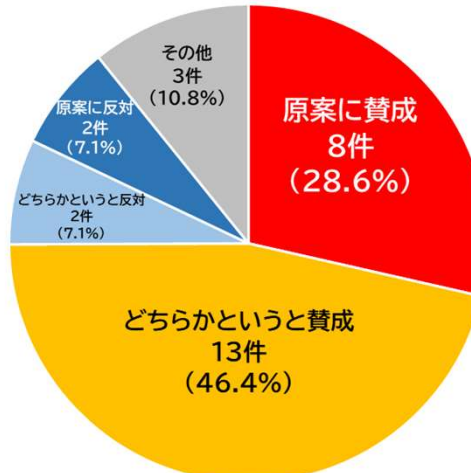
在籍生徒保護者においては、「原案に賛成」「どちらかと言えば賛成」との回答が76.9%（10件）あるが、「原案に反対」「どちらかと言えば反対」「再編統合に反対」との回答も一定数存在する。

未就学児保護者においては、「原案に賛成」「どちらかと言えば賛成」との回答が75.0%（21件）あるが、「原案に反対」「どちらかと言えば反対」との回答も一定数存在する。

#### 在籍生徒保護者



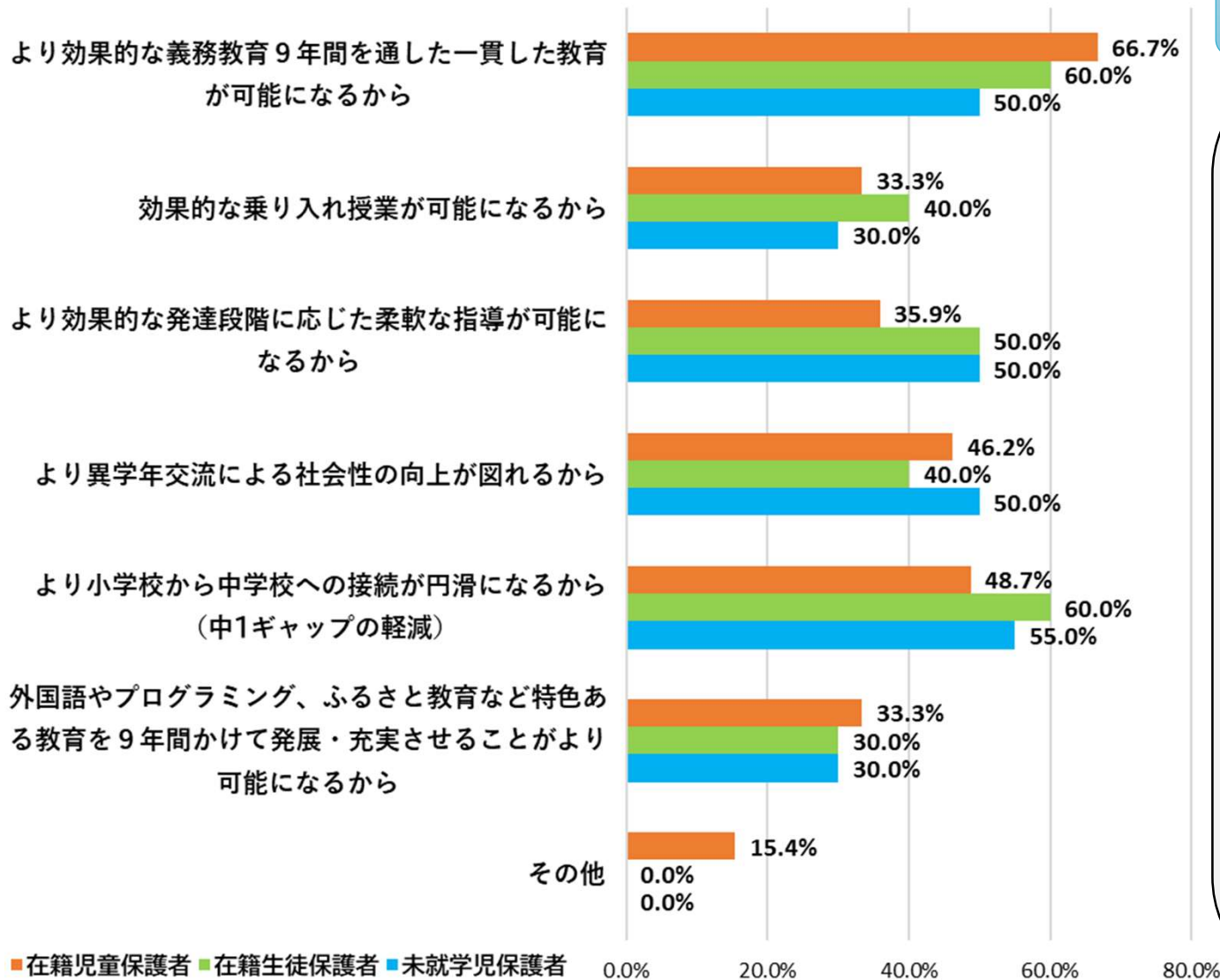
#### 未就学児保護者





## 2 調査結果、 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

### ①-1 原案に賛成・どちらかと言えば賛成とした理由



原案に賛成・どちらかと言えば賛成とした理由について（3つまで選択）

原案に賛成・どちらかと言えば賛成とした理由として、在籍児童保護者の回答では、「より効果的な義務教育9年間を通した一貫した教育が可能になるから」との回答が見られる。

在籍生徒保護者の回答では、「より効果的な義務教育9年間を通した一貫した教育が可能になるから」、「より小学校から中学校への接続が円滑になるから（中1ギャップの軽減）」との回答が見られる。

未就学児保護者の回答では、「より小学校から中学校への接続が円滑になるから（中1ギャップの軽減）」との回答が見られる。

回答件数		
在籍児童保護者	39件	
在籍生徒保護者	10件	※未就学児保護者
未就学児保護者	20件	1件未回答



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ①-2 原案に賛成・どちらかと言えば賛成とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・災害が増えて来てる今、小学校辺りは浸水の危険があるので元から中学校拠点に学習してくれると安心。小学校から歩いて避難は少し時間がかかる。
- ・特に反対する理由がないだけ。
- ・下の学年が上の学年の生活教育進路などを見たり近くで感じる事で人生の流れや教育方針取り組みを自然と覚えて欲しい。
- ・職員が同じ校舎に集まることで、子ども達を見守る目が増え、より多くの人と触れ合えることができるため

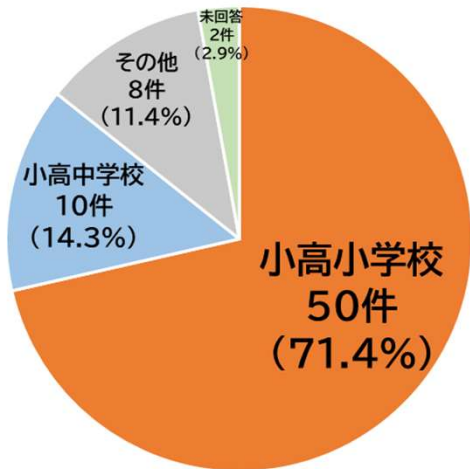


## 2 調査結果

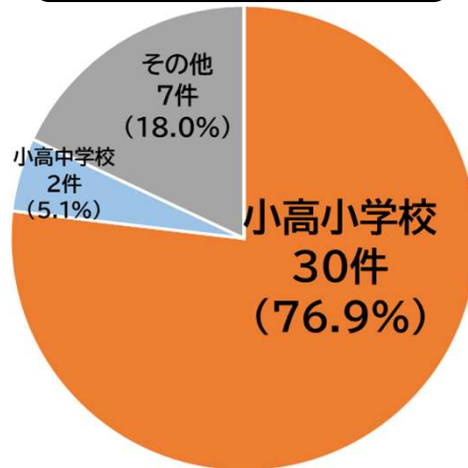
### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ①-3 施設を一体化する際の校舎の位置について

##### 全体



##### 在籍児童保護者



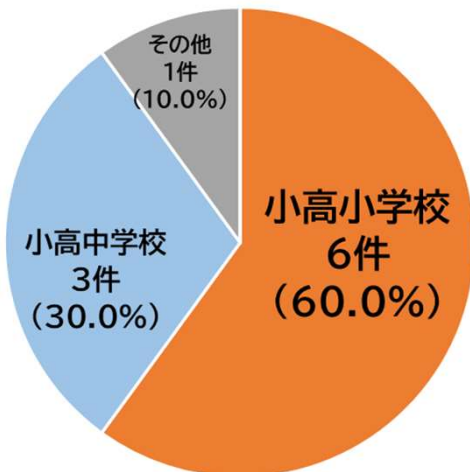
##### 施設を一体化する際の校舎の位置について

「小高小学校」と回答した割合が、全体では71.4%（50件）と最も多くなっている。

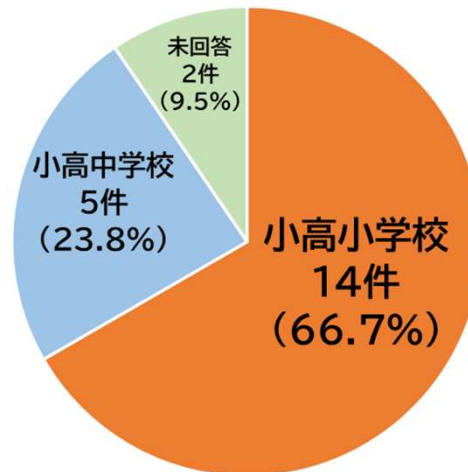
「小高小学校」と回答したのは、在籍児童保護者で76.9%（30件）在籍生徒保護者で60.0%（6件）未就学児保護者で66.7%（14件）となっている。

「小高中学校」と回答したのは、在籍児童保護者で5.1%（2件）在籍生徒保護者で30.0%（3件）未就学児保護者で23.8%（5件）となっている。

##### 在籍生徒保護者



##### 未就学児保護者





## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ①-3 施設を一体化する際の校舎の位置について

#### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があつたものについては、「その他」を選択して  
いなかった場合でも記載。

・津波が来た時などの想定で高台である中学校のほうが、安全ではないのと思ったり。改修工事の全体を把握してからでない、どちらとも言えない。(耐震工事含め比較的綺麗なのは小高中なのかな。築年数は古いけど、今の50代の人たちの時のだし。)小高幼稚園から小高工業まで過ごしたことがある私としては、高校生からのいたづらを考えると下は危ない気もするし(今は平和なのかな)。小高中も校庭側から交流はかれるからなー。

あと、プールは小学校の方が綺麗だけど、小さいからどうなるんだろう。市内では珍しい50メートルのプールが小高中にはあるし。柔道室も新しいし。そこら辺の施設は一貫校になっても使うのか、改修工事に含まれるのか。(資料隅から隅まで読み込んでないのですみません)

中学校の設備と小学校の設備には結構、差があると思うから、市がどっちに決めたにせよ、今より改善される今より質が下がらないほうだったら、私はどちらでも賛成です。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ①-3 施設を一体化する際の校舎の位置について

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・ 前回の回答の通り、災害時避難所になっている中学校が学習拠点だと引き渡しもスムーズだと思う。
- ・ 校舎は比較的新しい小学校で良いと思いますが、中学校のグラウンド等は活用出来ればとは思う。
- ・ 自分が経験をしてきていないため、義務教育学校9年生のかたちがどんな感じの学校生活になるのかが、分からないのでなんとも言えない。子供もまだ小さいので聞けないし、伝えられない。
- ・ 元商業高校を解体し新たに作る。
- ・ 見てみないとわからない。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ①-3 施設を一体化する際の校舎の位置について

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

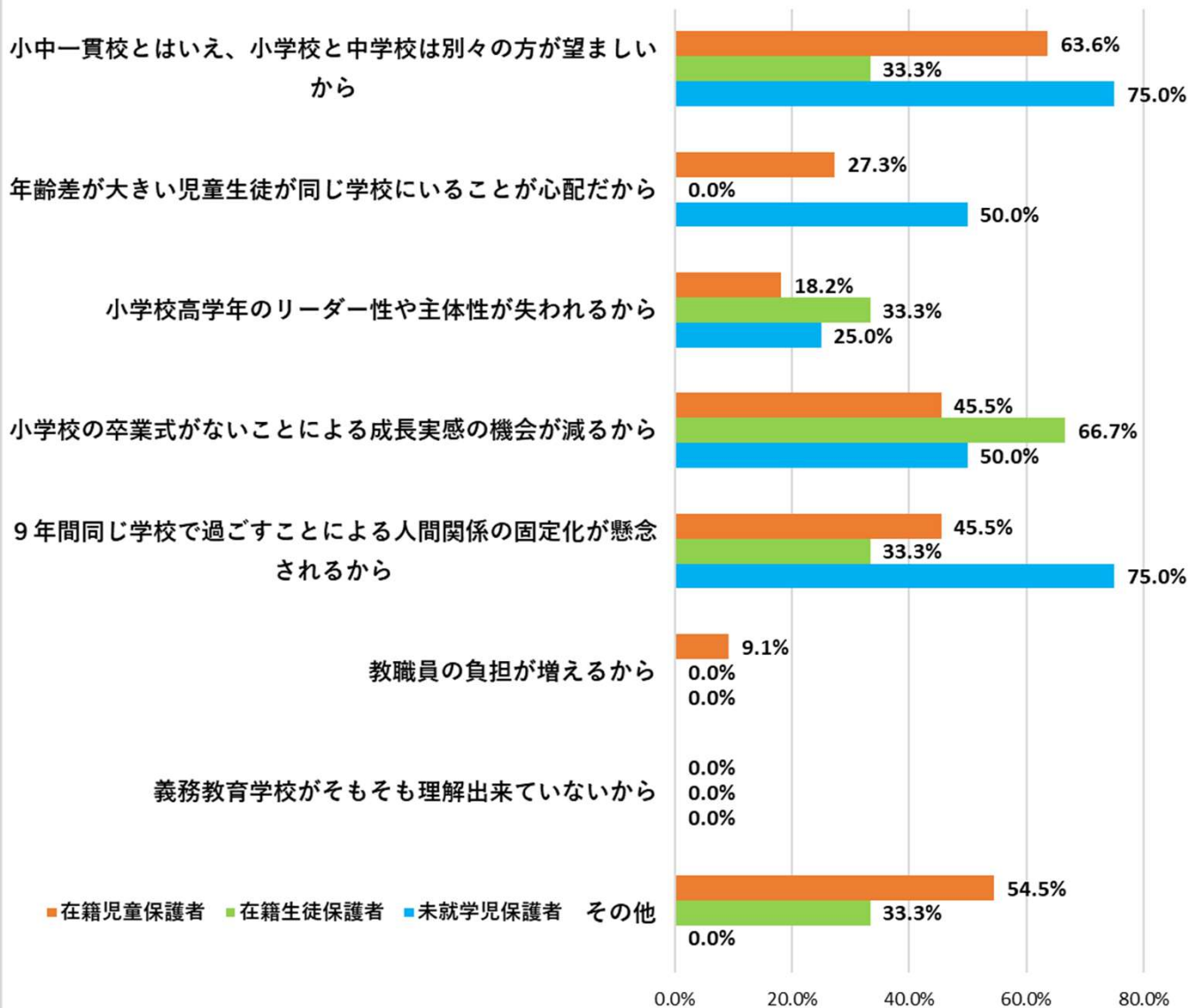
- ・小学校利用で良いと思うがプール等は中学生にとっては手狭、幅広活動を望みます。
- ・小高小学校と旧小高商業高校。
- ・小高小学校の校舎で、中学生も支障無く授業が受けられるのかの検討が必要（運動場、プールなど）
- ・校舎や送迎の際に通いやすいと思う。校庭もきれい。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-1 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由



原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由について（3つまで選択）

原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由として、在籍児童保護者では、「小中一貫校とはいえ、小学校と中学校は別々の方が望ましいから」との回答が多く見られる。

在籍生徒保護者では、「小学校の卒業式がないことによる成長実感の機会が減るから」との回答が多く見られる。

未就学児保護者では、「小中一貫校とはいえ、小学校と中学校は別々の方が望ましいから」、「9年間同じ学校で過ごすことによる人間関係の固定化が懸念されるから」との回答が多く見られる。

回答件数  
 在籍児童保護者 11件  
 在籍生徒保護者 3件  
 未就学児保護者 4件



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-2 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・中学生の部活動の関係と中学校の体育館は避難所であることから。
- ・1クラスしかない小高小学校で9年間同じ校舎、同じクラスだと、保護者も児童も息が詰まるから。
- ・現状の小高小学校、小高中学校は、一学年1クラスでクラス替えがない状況で、中学まで一貫校となると…生徒も保護者も切り替えができず、心の負担が考えられるから。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-2 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・子供の数が少ないため、小中とクラスメイトや先輩、後輩の顔触れが変わる経験が少ない中で、義務教育終了後の高校進学時の負担が、今の時点でも高いだろうと心配している。この上、通う学校や教職員が変わる経験を経ないまま、義務教育を終了してしまうことに対して強い懸念を抱く。せめて、学校が変わる、先生が変わる、という経験だけでも小学校から中学校への進学時に経験させたい。最近の小学校での良い取り組みが消えてしまうのではないかと心配。こども園、小学校で行われているフォニックス教育はとても良いと感じている。しかし、先日の懇談会で中学校の保護者が中学校ではそれらの取り組みはなくなってしまったと話していた。また教育委員会の説明にあった英語研修もなかったとのこと。この辺りへの説明が曖昧だったので、義務教育学校になった時にこれらの取り組みがどうなるかわからない。だったら今までのままでやってほしい。

(次ページへ続く)



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-2 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

また、これらの取り組みの進捗の早さは規模が小さい学校ならではだと感じている。義務教育学校になり、校長が1人になったり、組織としての図体が大きくなることでその利点が失われてほしくない。

小高中学校の教育水準が低いと周囲の親から聞いている。子供によっては、中学受験などで市外の学校に通うことも考える必要があると思っている。小学校で一区切りできる環境を維持してほしい。

- ・この原案を知り、悲しい気持ちになりました。時代なのかな、と思います。いずれは義務教育学校になるんだろうな・・・と。小学生は、中学生のお兄さんやお姉さんに「あこがれ」があるので、一緒に過ごせる、活動できることは良いと思いますが、今の子供たちの気持ち、意見も聞いてほしいと思います。  
他に思ったことは・・・新たな学校を作る感じかと思いますが、そうすると、制服とか校章、校歌をまた1から作る、考えるとなるとお金がかかる・・・予算は大丈夫??と心配になります。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-2 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・現在の「小中一貫校」から「義務教育学校」にするメリットがない。（施設分離型→施設を一体）にするだけのように感じる。また、小学生を中心とした内容ばかりで、中学生の成長過程や部活動等においての内容が考えられていないのがとても残念に思う。また、小学校の校舎は中学生が使用するには、設備的に改修など、どの程度まで考えているかなどがまだ不透明なところも多い。中学3年間は精神的にも・肉体的にも大きく成長し、また敏感な年頃の年代です。単に建物の耐久年数だけで小学校の校舎を利用するという考えだと、令和13年までの児童数の推計を出している資料にある児童数より増えた場合、校舎を増設できるのか。今の環境では、大きく広げることも難しいと思う。「義務教育学校」を設立するなら、大熊町の「学びの舎ゆめの森」のような環境が理想と思われます。「質の高い教育」、「最先端の教育環境（GIGAスクール構想）」があってこそ「義務教育学校の設立」に意味があるのではないのでしょうか。進学や就職などの理由で多くの若者がこの町から離れることがあっても、将来再びこの町で子育てしやすい教育環境を整えることが必要と感じます。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-2 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・バカロレアの導入と義務教育学校への移行が重なり、その影響について示されていないから。

(両方を速やかに導入できるのかを先に示していただかないと、賛否を判断しようがないと考えます)

小学校において導入している語学教育などが中学校においては積極的に導入いただけていないこと。さらには、小学校において取り組んでいる内容についても、義務教育学校においてどのように取り組むのか今後検討するという話でしたので、また振り出しに戻ってしまうくらいなのであれば、少しでも進捗している今の体制の方がいいと感じました。

義務教育学校の方針決定に際しては、子育て世代の意見が十分に反映されていないと感じました。

さらには、今後も役員の意見以外について踏まえる機会が乏しいと感じたので、進め方の過程について問題があると感じました。

(次ページへ続く)



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ②-2 原案に反対・どちらかと言えば反対とした理由

##### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

市の皆さんに声をかけて視察を重ね、語学教育などについて取り組みを進めるために取り組んできましたが、これについて義務教育学校のあり方に特に本心として盛り込んでいただけておらず、住民が主体的に取り組んできた内容が反映されないような進め方にもかかわらず、あたかも住民主導の義務教育学校であるような説明に違和感を感じました。

むしろ子育て世代がどのようなことに現場で取り組んできたかを調べてから方針を検討いただくべきだったのではないのでしょうか。

また、方針策定にあたっては、保護者の心配事についての理解がほとんどないと感じました。

小高は、元の住民にとっては帰還して再開することが大切なかもしれませんが、通っている保護者のほとんどは震災の時に小高に通っていなかった人たちです。しかも、戻ってきた方たちの頃と比べて児童や生徒の数は倍増しています。移住先として小高を選んだ方たちの期待する教育について、ほとんど触れられていなかったことに失望しました。



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ③ その他について

#### 「その他」を希望する理由について

- ・ 学生にとって便利なものであれば何でもいいです。
- ・ 小学校入学前に引っ越す予定の為。
- ・ どっちでもいい。
- ・ どちらがいいのかわからないから。

回答件数  
在籍児童保護者 3件  
在籍生徒保護者 0件  
未就学児保護者 3件

※在籍児童保護者 1件未回答



## 2 調査結果

### 2.2 小高小学校・小高中学校の今後の方針について

#### ③ その他について

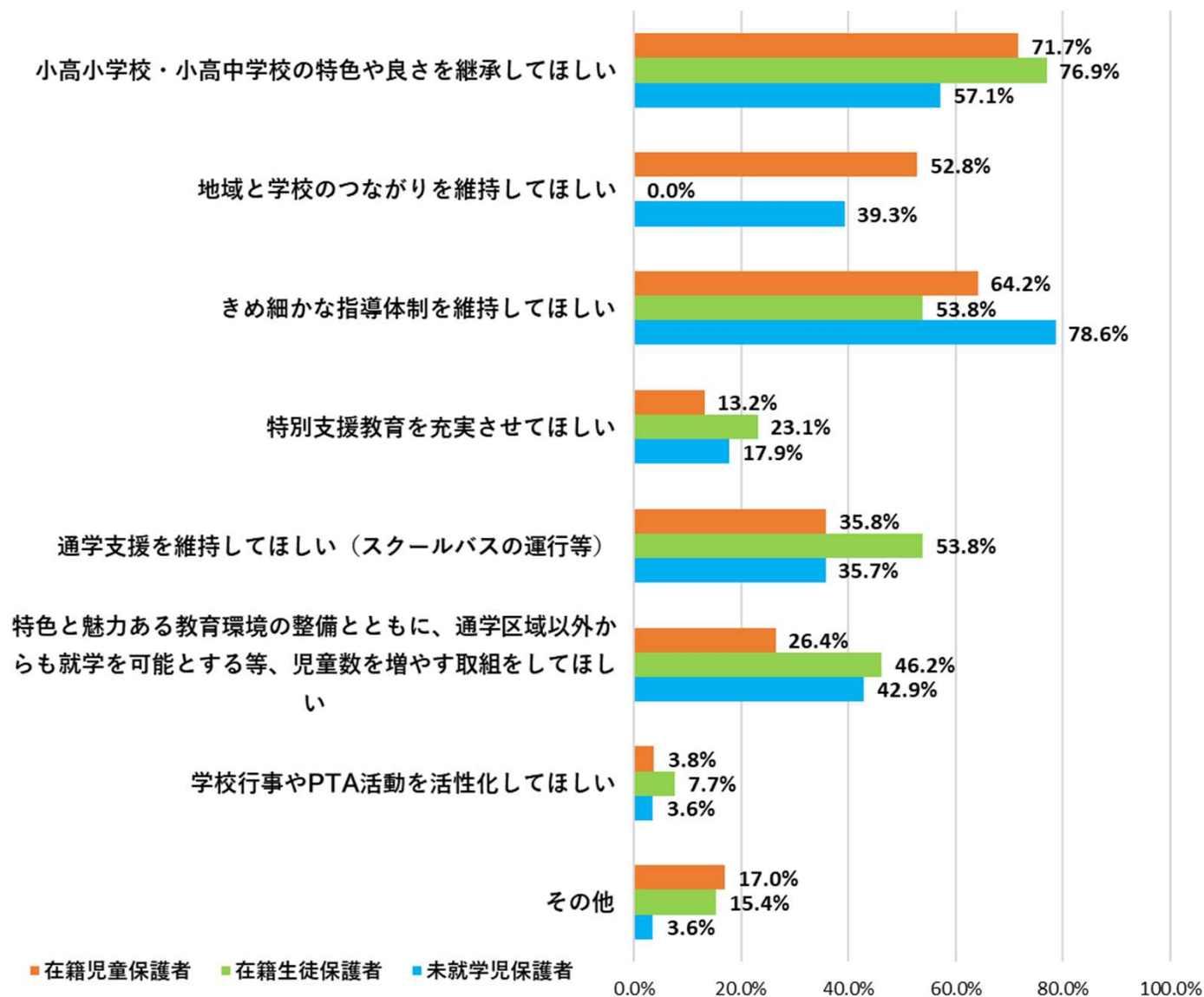
#### 「その他」を希望する理由について

- ・ 誰が義務教育学校化を望んでいるのかわからず、なんのためにやるのかわからないため、賛成とも反対ともいえません。子どもたちにとってプラスになるなら賛成ですが、その根拠が今のところないように思います。
- ・ 例の通り、人数のみを考えるなら、施設の一体化だけで十分。（中学校が古い校舎のため。）  
小学校としての行事等に、中学生が入ると、小さい子達の競技が最終的に見おとりしてしまう様に思われる。実際、運動会最後のリレーでは、中学生の活躍で勝敗が決まり、6年生の活躍が目立たなくなってしまった。



## 2 調査結果

### 2.3 施設一体型の義務教育学校の設立となった場合に希望することについて（3つまで選択）



在籍児童保護者の回答では、「小高小学校・小高中学校の特色や良さを継承してほしい」との回答が多く見られる。

在籍生徒保護者の回答では、「小高小学校・小高中学校の特色や良さを継承してほしい」との回答が多く見られる。

未就学児保護者の回答では、「きめ細かな指導体制を維持してほしい」との回答が多く見られる。

回答件数  
 在籍児童保護者 53件  
 在籍生徒保護者 13件  
 未就学児保護者 28件

※在籍児童保護者 1件未回答

※4つめを選択していたものも集計（2件）



## 2 調査結果

### 2.3 施設一体型の義務教育学校の設立となった場合に希望することについて

#### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・施設一体型は望まない。
- ・小高以外の小学校との交流を必ず行って欲しい。必ず小高に就学するとは限らないため。
- ・小学校と中学校で先生の指導方針がめちゃくちゃ違うと思う。私が学生の頃は連帯責任や体罰が普通にあって、今でもトラウマになってるけど…。そこら辺どうなるのかなー？って、疑問なので、子どもたちが混乱せずに安定した心で9年間を過ごせる所になればいいです。
- ・小学校のうちから将来を見据えたビジョンを子供達一人一人が持ててどの様な進路を目指して行くのかを明確に出来る環境づくりをして欲しい。出来れば放課後の習い事、乗馬やスイミングなど送迎付で展開してもらえる事を望みたい。



## 2 調査結果

### 2.3 施設一体型の義務教育学校の設立となった場合に希望することについて

#### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・ 特色ある教育として、英語教育をはじめ学力的に期待のできる教育にしてほしい。地域協議会から出ているような、地元への愛着を持つような教育を目玉にするようなことはやめてほしい。  
また、一体にするのであれば施設だけで、小学校、中学校という枠組みは分けたままにしてほしい。
- ・ 子供の気持ち、成長を第一に考えて欲しいです。
- ・ ①施設は新たに建設。または、お金はかかっても中学校の校舎を使用してほしい。  
理由は、今現在でも体力測定や陸上競技に関して小学生は、中学校のグラウンドを使用しているなどが挙げられます。また体育の授業（サッカーやソフトボールなど）や部活動を行う上で競技中、ボールが校庭外に出る危険性が高いため。
- ・ ②教育の質（GIGAスクール構想・英語教育など）小高ならではの教育法。



## 2 調査結果

### 2.3 施設一体型の義務教育学校の設立となった場合に希望することについて

#### 「その他」の自由記載内容について

※自由記載欄に入力があったものについては、「その他」を選択していなかった場合でも記載。

- ・ 設立を望んでないので、回答無し。
- ・ できればどちらかの校舎ではなく、新しい学校として設立するなら新しい校舎にしてまったく新しい物にしてほしい。
- ・ 学ぶことが大好きな子どもが、学校に通って勉強がつまらなくなったと言っていることや、図書館のルールが細かく自由に本が読めないなど、不条理を感じる人が多いです。  
義務教育なので多くは望みませんが、せめて発達や本人の意欲に応じた学びの機会くらいは確保いただけないかと切望します。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍児童保護者）

- ・素晴らしい教育環境が整っている小高中学校の体育館やプールを維持して欲しい。
- ・英語、海外交流。
- ・小高区はいま、普通じゃないから、その刺激をうけられたらいいかな。平凡に過ごしてた私からすると、今はチャンスじゃないかなと。私の生まれた小高区じゃないなー、知らない人や標準語だらけ！なんだここ！って驚く程にいろんなアイデンティティやスキルを持ってる人がいるから。触れ合って欲しい。  
たとえば、VCに詳しい人にであったら、資本家としての未来を考えたりと。私が子どもの頃には出会えない職種に子どもの頃から出会えるのはまじで大きい。小さいうちにみつけたら、可能性がどんどん大きくなるから。  
たぶん、そういう人たちは普通に過ごしても交わらない。だって、大人でも小高で過ごしてるだけじゃ知らないことだらけ。でも、いっぱいいるのよ。だから、関わらせてあげてほしい。  
例えば、起業型地域おこし協力隊の人の話を聞く機会をこどもにも。わざわざ大人が話を聞くような年一の報告会に子どもが行ってもつまらないし、何も感じないだろうから。子ども向けにして欲しいなと思う。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍児童保護者）

- ・ 人数は増えて来ているがまだまだ少ない方だと思うので、今出来る取り組みや、経験、団体行動の強化、運動なども積極的に行って欲しい。
- ・ 外国語教育は南相馬の中でも積極的に取り入れていると思うので継続してほしい。
- ・ これからも子ども達の気持ちに1番に寄り添い、気持ちに無理なく学校の教育環境を過ごしてもらいたいです。
- ・ 外国語教育は引き続き行って欲しい。
- ・ パソコンの授業を充実してほしい。
- ・ 他の学校では経験できないことを沢山経験して欲しい。
- ・ こども園で実施している英語発音あそびを活かしてください。もったいないです。
- ・ 中学校はわからないが、ブリティッシュヒルズなど海外に通ずる授業増やして欲しい。海外の子供達と交流など。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍児童保護者）

- ・ブリティッシュヒルズ宿泊体験を続けてほしい。
- ・前年度までの話ですが運動会を中学生に手伝って頂きながら行っていた事にとっても良いイメージを持っています。私が子供の頃小高の町は福浦からはつばらまで地域が子供達を見てくれていましたが、地域のコミュニティが縮小した現在では年長の負担はあるでしょうが小中学一貫として学内でのコミュニティを強化できる事は子供達にとっては大きなメリットであると考えます。
- ・外国語教育、音楽教育の充実、中学生の運動会参加はとても盛り上がる。
- ・外国語教育に引き続き力を入れてほしい。生徒1人1人に目配りをしてもらい、個性にあった対応など、今素晴らしいと思うのです、引き続きお願いしたい。  
中学校は部活が少ないと聞きました。その分、放課後課外授業など、勉強に力を入れてほしい。
- ・先生と生徒のコミュニケーションの維持。
- ・外国語の教育に引き続き力を入れてほしい。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍児童保護者）

- ・こども園での英語教育であるお口の体操はとても良かった。小学校に入ってからはお口の体操はなくなってしまったと子どもはいうが、これからも英語教育にはますます力をいれてほしい。また人数が少ないことで、細かいところまで見てくれている点は魅力なのでこれからも続けてほしい。
- ・外国語教育は引き続き行ってほしい。
- ・外国語教育に力を入れている←とても良いことだと思っています。私も引き続き、行ってほしいと思います。
- ・外国語教育に力を入れてくださっているところが特色だと思います。また、地域との関わりも多く持ってください、ありがとうございます。ぜひ引き続き行ってほしいです。また、ぜひ特別支援教育で通級指導、取り出し指導なども行って頂けると嬉しいです。どうぞよろしく願いいたします。
- ・外国語教育をより充実させて継続してほしい。
- ・少人数なので、生徒・先生・保護者の距離感が近い良さを感じます。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍児童保護者）

- ・外国語教育に力を入れて欲しい。
- ・ブリティッシュヒルズへの宿泊学習の継続。
- ・外国語や科学技術に触れることなど、柔軟に新たな要素を取り入れていただけていることについては、すごく助かっています。  
場当たりではなく、研究の成果に立脚しながら、体系的なプログラムを取り入れていただきたいです。  
(そういう点で、語学はいい取り組みになると考えています)
- ・都会の小・中学校は宿題がない所が多い。習い事や親が仕事の家庭は、家庭学習を見てあげる事がきびしい。子供も宿題をやる時間を取ることもきびしい。宿題ゼロの取り組みをしてほしい。
- ・外国語教育は、もう少し時間を増やして欲しい。授業で分からなかった事をそのままにせず、気がるに質問や聞き直しができる様に工夫して欲しい。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍生徒保護者）

- ・ 中学校に今支援学級がありません。支援学級を作ってもらいたいです。
- ・ 外国語教育と個人の学習フォロー。
- ・ 狭いコミュニティを作るのではなくここを活かした広いコミュニティを形成してほしい。
- ・ 少人数だからこそ、仲間意識や距離感は無くさないでほしい。
- ・ 外国語教育は引き続き行ってほしい。
- ・ 今までのまま、温かい環境であって欲しい。
- ・ 小高の特色を感じた事がないので引き続き行ってほしい取り組みはないです。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（在籍生徒保護者）

- ・外国語教育について、小高区における魅力ある教育の推進と言いながらも、小高中で行っていた事が他の中学校や小学校に奪われているように感じます。その例として毎年行われていたTGG研修は、令和7年度は小高中生に対して実施されなかったことについて非常に残念でした。日程が合わなかったとか、修学旅行の一部にTGG研修日程を組み込まなければならないなど、そのような理由は、いつ誰が付け加えたのでしょうか。教育をする上で理由をつけるのは間違っていると思います。小高区における魅力ある教育は「小高独自の教育」だと思っていましたが、違うのでしょうか？

また、「小中一貫」といいつつ、令和7年度は小学校の運動会、中学生は参加せず。おだか認定保育園が参加。1年に1度、小学6年生と中学1年生と一緒に体験する事業があるだけで、本当に「小中一貫教育」なのか不信感しかない。子どもにとって「1年」はとても大きな価値のある1年です。その1年1年をどうかもっと大事に考えてほしい。

震災前、「野馬追」の2日目、帰り馬の行列や流れ山踊りに中学生が参加していました。

令和6年度の野馬懸祭で中学生が流れ山踊りを奉納し、令和7年度には、帰り馬行列の際に披露し、翌日の野馬懸祭に流れ山踊りを奉納しました。このような伝統行事は今後も引き続き継続して欲しいと思います。

また、震災後にできた「群青」という曲。披露する場面が減ってきているので、増やして欲しい。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（未就学児保護者）

- ・小学校、中学校それぞれの伝統を教育に生かしている。それぞれの学校に誇りをもてる教育を行えている。生徒も誇りと希望をもって学校生活を送ることができている。別施設で学習している小学生と中学生の交流事業はそれぞれに良い刺激となっている。
- ・小高以外の小学校との密な交流、連携。
- ・バスが助かると思います。
- ・地域との関わりやおだかこども園との交流など、地域密着型の交流はとても良いと思います。
- ・外国語教育に力を入れているところ、小学校でフォニックス学習を学んでいるところは良いと思うので継続して欲しい。
- ・地域交流やさまざまな行事への参加。
- ・地域との関わりも大切にしていってほしい。



## 2 調査結果

### 2.4 小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴について

#### 現在の小高小学校・小高中学校の教育環境の魅力や小高区の特徴についての意見等（未就学児保護者）

- ・他県の大学に進学する、留学するなど親元を離れて勉強することの支援、またいずれ地元に戻って就労をする大切さなどを教えていただきたい。
- ・例（外国語教育の取り組み）のようにしてほしい。
- ・わからない。
- ・英語はもちろん、これからの未来を考えて子供たちの選択肢が増えるような教育をしてほしいです。
- ・学年の壁を越えて仲がよい。外国語教育はぜひ継続してほしいです。
- ・少人数なので他校よりはアットホーム感がある。地域と連携しながら、きめ細やかな指導をおこなってほしい。
- ・我が子がまだ未就学児なので小高小、中学校の取り組みについて調べたことがない。
- ・よりよい学校にしてほしい。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍児童保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・ いい加減にして欲しいです。原案には断固反対です。保護者や子供達が納得がいくような話し合いの場もっと設けてほしい。私達の知らないところで勝手に話を進めて行ってほしくないです。
- ・ 他校にはできない事をして欲しい。
- ・ どんな、学校になるのか、どっちも母校だから、しかも我が子が通ってるので、楽しみです。
- ・ やって見ないと分からないので、とりあえず1回やってみれば良いと思います。
- ・ 他の学年の子たちとの交流を増やし、小高っこの誇りを持ち、みんなが仲間意識を持ち、強い絆で繋がれるような学校になって欲しい。
- ・ 中学校の運動系の部活動が少ないので力を入れて欲しい。
- ・ 友人間のトラブルなどはつきものだと思います。そこでクラス替えがないことが不安でもあります。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍児童保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・一学年、1クラスの状況で施設一体型は、望ましくないと思います。
- ・どうせなら多少の不便を我慢させるより子供達のためになる施設を作ってください、税金は未来ある子供達のためにこそ潤沢に使われて然るべきです。
- ・今の小高小学校は素晴らしい先生方が沢山いて、他の学校にはないような、手厚い教育を受けていると思っています。感謝しております。今後も引き続き、よろしくお願いします。
- ・児童数が少ないとはいえ、施設は別々にしたほうが良いと思います。何かあってからでは遅いと思います。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍児童保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・ 2週間前というタイトなスケジュールで懇談会の連絡がきて調整に苦労した。週末の忙しい時間に参加している中で、時間の半分が資料の読み上げに使われていたのには正直なところ呆れた。事前に資料も配布されていたし、読んでくるよう注意書きもあったように思う。次回からは資料の読み上げに時間を割くのではなく、議論の時間を多く設けて、1人でも多くの意見を聞く場にしてほしい。

そもそも義務教育学校設立の目的について、【教育委員会のおもい】という言葉が連呼されていたことに違和感を覚えた。子どもたちの将来に関わる重要な決め事だと考える。現状の体制に問題があって、変えていきたいと思うのならば、現時点での具体的な問題点、そしてそれを改善するために義務教育学校がどうあるのか、を具体的に提示してほしい。

- ・ 教育していただく先生方の負担が少しでも減らせるようにお願いします。先生が、元気で笑顔でいてくれると、子供たちは先生の顔を見ているので、先生が元気だと、子供たちを元気に学校生活を送れると思います。私たち、親や家族も見守り、子育てを頑張るので、お願いします。大人の理想ばかり進まないように、それを子供に押しつけないようにお願いします。子供がいなければ、学校は成り立たないので、子供たちの気持ち、意見も大切にしてほしいと思います。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍児童保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・丁寧な意見を聞いてくださり、ありがとうございます。  
よりよい魅力的な小高になるようよろしくお願いいたします。
- ・今後もクラス替えはできないであろうと思いますが、少人数の固定化された人間関係の中でトラブル等が起きた場合、どのように対処していくのか、もっと発信してほしいと思います。
- ・義務教育課程で、SNSや闇バイトなどの善悪、マナーやモラルの教育に力を入れてもらえればと思います。  
人間性を育てる教育。  
学力向上に関しては、勉強に集中出来る環境作りを生徒・先生・保護者で作ってほしいと思います。
- ・児童、生徒数がなかなか戻らないので小学校、中学校と施設を持て余しているように見えます。  
先生方もそれぞれに分かれてしまうので一体型にした方が先生方の数も増えますし、子供達も安心かと思います。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍児童保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・ どんな意見があれども、進めるという説明の仕方に失望しました。  
移住してきた多くの方は、この地の教育に期待を抱いて来ていますが、現状はギャップも大きく、今回の説明で、そのギャップを埋めるのは難しいと感じました。  
外で教育を受けてきた方たちは、市内や区内の中高の教育水準が著しく低いことを懸念しています。  
移住者がますます増えていく中であっては、抜本的に取り組まない限り、小高区外への進学など、流出となるのではないのでしょうか。移住してきた方のなかにはふたば未来中高への進学を希望される方も多いと認識します。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍生徒保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・ 支援学級をお願いします。
- ・ 水泳力の低下が著しい。海や川が身近にある街です。もっと水泳を通して何かに繋げて欲しい。
- ・ 使用する校舎ですが、小学校のほうが改装して少し綺麗になったのかもしれませんが、中学校の方が校舎も校庭も広いので、いいのかなあと思います。
- ・ その都度詳しく知らせてほしい。
- ・ 部活は中学校でやるのでは短い距離とはいえ、そこまでの行き来や、大人が目がいきとどかないなど支障が沢山あるので、設立するのなら小高小学校の周辺にテニスコートを設立したり、体育館を大きくする。  
小学校のプールは小高体育館から丸見えなので中学生にとっては環境が良く無いと思うので、もう少し設備にたいしてどうするかを、きちんと見通してから提案してもらってから意見を聞いてほしいです。  
本格的に設立が決まってからでは遅いです。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（在籍生徒保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・小高区ならではの特色ある教育環境ももちろん大事だと思います。  
ただ、忘れてならないのは東日本大震災・原発事故が発生しこの町の姿は大きく変わったという事実です。震災前、小高区内では4小合わせて約700人・中学校では約340人学生が在籍していた町だからこそ、大規模災害が発生した時の教訓とこれからを担う子どもたちに教育だけはどこにも負けない環境で学ばせてあげたいと願います。

小高区義務教育学校の新しい時代の学びの姿として

- ① 社会環境が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来に対応できる教育環境
- ② 「予測困難な時代」と言われる中で多様な教育ニーズのある児童生徒への対応可能な教育環境など

次世代の学びには基礎整備・市の明確な教育ビジョンが必要不可欠となります。

市の掲げる教育理念によれば、しなやかに自分らしく未来を切り拓く人材の育成を図ると掲げられています。

この町の未来は震災を知らない子供たちの手によって切り拓かれるものだと思います。

「未来思考」の視点に立った新しい時代の学び舎づくりビジョンを実現したいと思います。

御委員会にて①のような方向性を検討いただくことが出来るのであれば、他校との連携を進めるのも一つの案としてご提案させていただきます。また、具体的な教育の取組やICTを活用した実践について視察など取り入れてみる事も一つご提案させていただきます。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（未就学児保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・ 成長の機会を奪ってしまい、本当に小高に必要なことなのか疑問。帰還者、移住者を増やす施策としては義務教育学校にすることではなく、第一に生活環境整備だと思う。小高の生活環境整備無くして人口増加は考えられない。施設一体型での指導はデメリットしかない。断固反対。
- ・ いいとおもいます。
- ・ 小高の地域密着の教育はとても良いと思っています。  
ぜひ学区外からの受け入れを行って頂けるとありがたいです。
- ・ 小学校の卒業式的な形式の節目があって欲しい。
- ・ 施設の整備を整えて欲しい。
- ・ 個人の特性を伸ばせるような教育環境を整えてほしい。



## 2 調査結果

### 2.5 施設一体型義務教育学校について（未就学児保護者）

#### 施設一体型義務教育学校についての意見等

- ・子どもたちの意見も聞きながら、議論をすすめたいと思いました。大人が「こうしたらいい」と考えることは必要ですが、こどもの意見をないがしろにたくはありません。環境をつくるのが大人の役目だと思いますが、大人の理想ではなく、子どもたち、それもここにいる子どもたちの声を聞いてあげたいです。
- ・一体型になることで指導や学習の連携は計りやすくなるが、基本は同じメンバーでの学年持ち上がりになるため、いじめなどが起こらないよう、仮に起きたとしても適切な対応がなされるように徹底する必要があると思う。（通常は小学校から別環境の中学に進学するときリセットされたりするが、同じ場所同環境だと難しいと思われる。）  
最大9歳差なので、年齢差がある子ども達が同じ校舎にすることで、お互いよい刺激にもなるが、上級生から下級生への適切な関わりが守られて学校生活を送れるかは、とても重要だと思う。（加虐などがないよう）
- ・子供の数が減っているため一体型教育に私は賛成したいと考えています。